

長夜洞通信



第28号

2025年10月1日

真宗大谷派

海上山 安養寺

(あんにようじ)

〒448-0831

愛知県刈谷市熊野 6-25

☎0566-21-1644



Website



公式LINE

ほうおんこう

報恩講がつとまります

しんらんしょうにん

報恩講は親鸞聖人のご命日の
法要です。親鸞聖人は、人間と生
まれたことを課題として生きて
いかれた方です。無関係な人は
ひとりもおりません。おひとり
でも、だれとでもお参りくださ
い。

【とき】 十月二十五日（土）

二十六日（日）

午前九時半から法要
午後一時 から法要

午前・午後共に法話の時間があ
ります。

【法話】 二十五日（土）

名古屋市 道誠寺

市野智行さん

二十六日（日）

石川県加賀市 光闡坊

佐野明弘さん

〈次ページに報恩講の詳細を記載しています〉



〈報恩講のご案内〉

人間は生きている限り「なんとなく退屈だ」という声をどうしても耳にしてしまう。人間はなんとかしてこの声を抑えつけ、遠ざけるために、仕事の奴隷になったり、退屈と混じり合った気晴らしに耽っているが決して振り払うことはできない。人間の奥底からはどうしても「なんとなく退屈だ」という声が響いてくる。(『暇と退屈の倫理学』(國分功一朗さん) 趣意著者)

この本を読んだ時に、結論よりもこの箇所
に目を奪われました。私の人生はなんだった
のか。退屈しのぎをしてきただけのように思
うと同時に、縁あって聞いてきた仏法でさえ
も退屈しのぎだったのではないかと思ってい
ました。では人間は退屈しのぎをするた
めに生まれてきたのか。「そうではない」と、
もし仏様がそうおっしゃるとすれば、人間に
生まれ求められていること何か。「人間に生ま
れた」そのことを今年の報恩講でたずねてみ
たいと思います。

どなた様も是非ご参詣・ご聴聞賜りますよ
うお願い申し上げます。



〈掲示板の言葉を募集しています〉

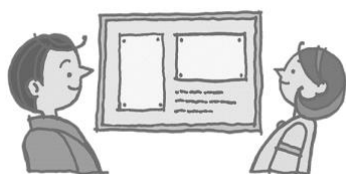
安養寺には参道の入り口に伝道掲示板があり、法語や心に残った言葉を書いて掲示しています。(お寺にお参りされた方、是非読んでいただく下さい!) 掲示板の言葉は約一か月間で更新されます。また、この掲示板の言葉は、安養寺のホームページのトップ画面にも掲載されていて、同じ頻度で更新しています。

募集要項は

- ・心に残った言葉
- ・その言葉を言った(書いた)人の名前
- ・いつどんな時にその言葉が響いたか

紙に書いてお寺に持ってきていただいても、メールで送っていただいてもかまいません。みなさんの人生の中で、今でも忘れず響く言葉はありますか。歌の歌詞でも、他のお寺の掲示板で読んだ言葉でも、お気軽に教えてください。(教えていただいた言葉が必ず掲示されるわけではありません。ご了承ください。)

※言葉を教えてくださった方にはささやかな記念品をお渡しします。



〈安養寺では仏教に学ぶ集いを開いています〉

普段、悩んでいることや苦しいことはありませんか。仏教に興味がある方はいませんか。お寺では教えを聞く仲間が待っています。

安養寺では、昼に二回、夜に一回、学習会を開いています。いつでも、どなたでもみなさんをお待ちしています。ゆっくり、あせらず仏法に学びましょう。

〈同朋会(どうぼうかい)〉年会費一、五〇〇円

午後二時〜三時半頃まで

・住職担当

『一念多念文意』を読む

十月十六日(木)

十一月十八日(火)

・前住職担当

『和讃』を読む

十月二十八日(火)

十一月二十八日(金)

・一年のまとめ

十二月十八日(木)

〈仏教に学ぶ会〉

年会費 一、〇〇〇円

午後七時〜八時頃まで

『歎異抄』を読む(現在十七章を読んでいます)

十月八日(水) 十一月十日(月)

十二月十日(水)

どなたでも、いつからでもご参加ください。

※安養寺と日頃からお付き合いが無い方でもご参加できます。是非お越しください。



〈坊守からの一言〉

今年の十月に祖母の一年祭(祖母の宗旨は神道でした。仏教でいう一周忌にあたります。)を迎えます。祖母は山の中にある集落に嫁ぎ、田畑に励みながら、私に色々なことを教えてくれた、明るくて力強い人でした。私が結婚したことを誰よりも喜び、応援してくれたことが今も力になっています。亡くなる直前お見舞いに行ったとき、話は出来ませんでした。何か私に訴えかけている表情が今も焼き付いています。祖母が大切に暮らしていた家で、祖母が大切にしていたことを考える時間になりたいと思います。

(三浦 亜樹)

〈今月のことば〉

死んだらダメよ。高いこと、絶対に帰ってきなさい。逃げ回ってもいいから。卑怯だと思われてもいい。何をしてもいいから、生きて、生きて帰ってきなさい。

(出征するたかしに母からの言葉)

連続テレビドラマ小説「あんばん」夢中でみました。印象に残ったシーンの言葉です。

〈お願い〉

二〇二四年の一月一日に石川県能登地方で発生した能登半島地震の義援金を安養寺本堂で集めています。これまでも皆さまから沢山の協力をいただき、集まった義援金は東本願寺や刈谷市を介して能登地方へ届けております。安養寺で、できることをこれからも続けていきたいと考えています。これからも末長いご協力・ご支援をお願い申し上げます。

〈ご報告〉

【夏休みおつとめ練習】

今年も早朝のおつとめ練習をしました。まずはみんなで南無阿弥陀仏と手を合わせ、お念仏を称えてから練習開始。なぞなぞや、ゲームを一緒にして楽しい時間を過ごしました。



【虫よけスプレーづくり】

国産ハーブで虫よけスプレーを作りました。SHIRO主催の磯村さんからハーブについてのお話を聞き、自然の持つ力の大切さを学びました。ハーブの配合は一人一人違う、自分だけのスプレーです。子どもも大人も楽しく学ぶ有意義な時間でした。沢山の方のご参加ありがとうございました。



※開催した行事はホームページでも公開しておりますので、是非そちらもご覧ください。

〈本山報恩講団体参拝のご案内〉

本山（京都・東本願寺）でも報恩講がお勤めされます。個人参拝もできますが、是非バスで一緒に参拝しましょう。今年の昼食は東本願寺でいただきます。

【とき】 十一月二十六日（水）

【旅程】 七時 安養寺 出発

十時半 大谷祖廟参拝

（親鸞聖人の御廟所（墓所）です。）

十一時半 昼食 於東本願寺

十三時 東本願寺報恩講参拝

十五時半 京都出発

十八時半 安養寺 到着

【旅費】 一万二千五百円

（昼食代・入場料・保険含む）

【引率者】 住職

【旅行会社】 名鉄観光バス

お寺に直接、お電話、LINEでお申し込みください。安養寺と日頃からお付き合いが無い方でも大歓迎です。おひとりさまのご参加もお気軽にどうぞ。



へ二〇二五年 安養寺報恩講 一日の予定

【午前】 まず受付へおこしください。

※報恩講は皆様のお志でお勤めしております。お志を納めて下さった方には記念品をお渡し致します。皆様ご協力お願い致します。

九時半 お勤め 本堂にて皆さんでお勤めをします。

十時頃 お茶接待

美味しいお茶でご一服し
てください

十時半 法話

法話を聞きます。教えを
聞く大切な時間をいた
します。心に響く一言に
出あう時間でもあります。

十二時 午前終了

おとき

お手伝いをしてくださる
方が作った美味しいおと
き(食事)を召し上がって
ください。今年は体に優
しい子供も食べられる精
進力レーを計画していま
す。お子さん、お孫さんと
一緒にどうぞ。

【午後】 受付をしていない方は受付へおこし
ください。

十三時 お勤め

本堂にて皆さんでお勤め
をします。

十三時半頃

お茶接待

十四時 法話

法話を聞きます。午前午
後ともに聞きますと味わ
いが深まります。

十五時 午後終了

【日替わり行事】

十五時頃から

十月二十五日(土)

親鸞聖人伝絵

親鸞聖人のご生涯に学ぶ
時間をいただきます。

十月二十六日(日)

熊野権現三尊仏開帳式

年に一度本堂北側の三尊
仏が開帳されます。

※法話はお勤めのあと、一時間から一時間半
の予定です。

おときは午前法話終了後に門徒会館で食べ
られます。(今年から衛生面を考慮して、お
持ち帰りは無しとします。ご了承下さい。)



〈講師紹介〉

今年の報恩講でお話くださる方を紹介します。

【十月二十五日(土) 市野智行さん】

一九八三年愛知県生まれ。大谷大学文学部真
宗学科卒業。同朋大学大学院文学研究科博士
後期課程単位取得後満期退学。同大非常勤講
師を経て、現在同大文学部仏教学科准教授。
市野さんと私は、十年以上前から一緒に仏法
を学ぶ機会がありました。現在は、学生の方
と一緒に真摯に真宗を学んでおられます。

【十月二十六日(日) 佐野明弘さん】

一九五八年静岡県生まれ。二十二歳で仏門に
入り、六年あまり禅宗僧侶として学ぶ。三十
五歳で真宗僧侶に転ずる。二〇二五年現在大
谷専修学院院长、石川県加賀市蓮如上人御旧
跡光闡坊住持。

縁あって近年と一緒に学ばせていただいてお
ります私の先生です。今回初めてお話に来て
くださいます。

